

学会調査研究事業への参加のお誘い

常任理事会

日本リハビリテーション医学会は、①治療上の立証（evidence）、②病院の機能評価（quality assurance）、③診療報酬改定の基礎資料、の目的で、多施設からの症例収集を行い、学会主導のデータベース構築を図ること目指しています。

そのため専門のワーキンググループを組織し、情報収集などに努めてまいりましたが、この活動の一環として平成21年度老人保健健康増進等事業（老人保健事業推進費等補助金）に応募したところ、このたび厚生労働省より補助金を交付されることになりました。

この補助金をもとに複数の施設における症例のデータ統合を図りますが、データ統合にあたっては各施設ですでに先行しているシステムからのデータ抽出を基本にし、①電子カルテから、②データベースからの抽出方法を技術面を中心に調査研究していく予定です。

つきましては、モニター施設として、当面の活動対象となる疾患の選定、データベースに含むべき調査項目の選定などのため、この調査研究に参加していただける施設（および代表者）を募りたいと考えています。皆様方がお持ちの貴重な経験をぜひこのデータ統合に生かしていただきたいと存じます。

平成21年9月25日(金)までに学会事務局にメールにてご連絡頂けますと幸いです。

【今後のスケジュール】

9月中：臨床研究・調査のためのガイドライン策定委員会の開催（老健事業への取組みについて常任理事会での議論を踏まえて議論）

学会倫理委員会での議論開始

9月25日（金）：参加施設締切り

10月4日（日）：委員会および参加施設説明会の開催

10月中：アンケートを採って現状把握から調査項目の絞り込み、その上でインターフェースソフトの開発をソフトウェア会社へ呼びかけ

【ご連絡先】

日本リハビリテーション医学会事務局・データマネジメント事業係に下記をご明記の上、メール（office@jarm.or.jp）にてお知らせ下さい。

①施設名、②担当者名、③E-mail、④施設名住所（郵便番号含）、⑤TEL、⑥FAX